

中学受験

(演習用)

実戦的解法による

分野別算数 1 0 0 0

ファイル No. 543

39-F 動点とグラフ

中受ゼミ G

1

右の図1のような、台形
ABCD (AB と DC は平行)

があります。AB と EF が垂直になる
ように AB 上に点 E, DC 上に点 F を
とります。また、点 P は毎秒 1cm の
速さで EF 上を点 E から点 F に向か
って動きます。図2は、点 P が点 E
を出発してからの三角形 APD の面積

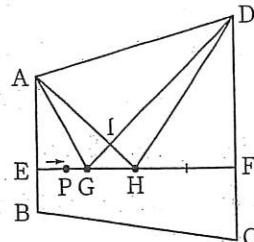


図1

図2

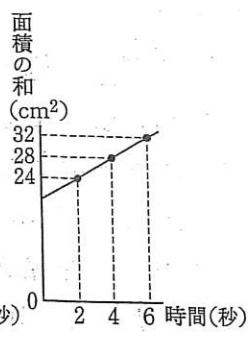
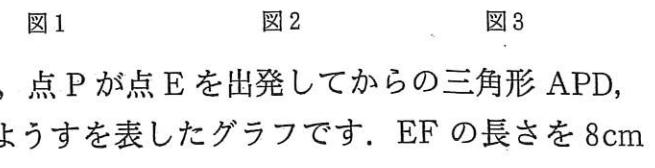


図3



の変化のようすを表したグラフです。図3は、点Pが点Eを出発してからの三角形APD, 三角形BPCのそれぞれの面積の和の変化のようすを表したグラフです。EFの長さを8cmとして、次の問いに答えなさい。

- (1) AE, DF の長さをそれぞれ求めなさい。
- (2) EB, FC の長さをそれぞれ求めなさい。
- (3) 点Pが点Eを出発してから、2秒後のときの点をG, 4秒後のときの点をHとします。AHとDGとが交わった点をIとするとき、三角形IGHの面積を求めなさい。

2

AB=10cm, AD=24cm の長方形 ABCD の辺 CD 上に点 E があり, CE=4cm です。また、辺 BC 上に点 P, Q, 辺 AD 上に点 R, S があり、点 P, Q, R, S は以下のように動きます。

- PQ=7cm で、PQ は辺 BC 上にあります。
- RS=5cm で、RS は辺 AD 上にあります。

次の問いに答えなさい。

- (1) SD=6cm, QC=15cm のとき、五角形 RQCES の面積を求めなさい。
- (2) AR=13cm として、点 P, Q を動かします。AP, PQ, QR の長さの和がもっとも小さくなるとき、BP の長さを求めなさい。
- (3) AP, PQ, QR, RS, SE の長さの和がもっとも小さくなるとき、BP の長さを求めなさい。

